

寺院売薬について～「雲切目薬」を中心にも～

越川次郎（中部大学）

2024.11.27 名古屋民俗研究会

はじめに

1. 寺院売薬に関するこれまでの研究

(1) 寺院売薬とは

- ・ 寺院が何らかの形で関わる売薬
必ずしも家伝薬・伝承薬の範疇に入るものばかりではない。
- ・ 寺院で製薬販売する（した）もの、門前で販売するもの

(2) 売薬研究小史

池田松五郎 1929『日本薬業史』薬業時論社 宗田一 1993『日本の名薬』八坂書房 鈴木昶
2005『日本の伝承薬』薬事日報社 吉岡信 1989『近世日本薬業史研究』薬事日報社 新村拓
2018『売薬と受診の社会史』法政大学出版局

(3) 発表者のこれまでの研究について

- ・ 寺院売薬の変容
- ・ 寺院側の信仰と利用者側で形作る信仰

(4) 寺院売薬研究の2つの方向性

- ・ 寺院売薬に付随する信仰のあり方、位置づけ
- ・ 寺院売薬の記録・保存

2. 「雲切目薬」（長野市 笠原十兵衛薬局）について

(1) 「雲切目薬」の由来と歴史

- ・ 1982年に製造販売中止。1998年に再開

(2) 笠原十兵衛薬局に残されている製薬・販売道具

- ・ 許可をいただき越川研究室で記録、資料整理中

(3) 「雲切目薬」研究の予備的考察と課題

- ・ 記録と聞き書き調査の継続
- ・ 信仰的要素の検討
- ・ 善光寺門前町で販売されていた他の薬の調査

3. 寺院売薬研究の課題

- ・ 現存している寺院売薬の調査・研究
- ・ 廃絶した寺院売薬の調査・研究

おもな参考文献

尾崎行也（解説） 1989 『復刻 諸国道中商人鑑』 郷土出版社

清水藤太郎 1949 『日本薬学史』 南山堂

宗田一 1993 『日本の名薬』 八坂書房

長尾無墨（著） 小林一郎（訳） 2008 『善光寺繁盛記』 光竜堂

林英夫（編） 1984 『日本名所風俗図会』6 東海の巻 角川書店

三上真助 1898 『善光寺獨案内』 凤蘭堂